

父・こいしの戦争体験を語り継ぎたい

～笑いがあるのは平和のおかげ～

参加費無料
手話通訳・要約筆記あり

11.23^土
14:00～15:30
(13:30開場)

■当日正午に西宮市に気象警報が発令されていれば中止とさせていただきます。

喜味こいしは、徴用で山口県光市、広島市に赴き、8月6日、爆心地から1.2キロの距離にある兵舎にて被爆。広島市で終戦を迎える。晩年「平和の大切さを後世に語り継いでいきたい」と戦争の悲惨さを訴える活動を始める。「被爆体験を語ることはつらいこと。写真やテレビではない、生きた生身の被爆者を見てきた。その人たちのことを語るのは申し訳ないが、高齢になり、いま語り継いでいかなければ…」と。そして今、亡き父の遺志を継いで被爆2世のたまごが父の戦争体験、被爆体験を語る。



講師

喜味家 たまご さん(三味線放談)

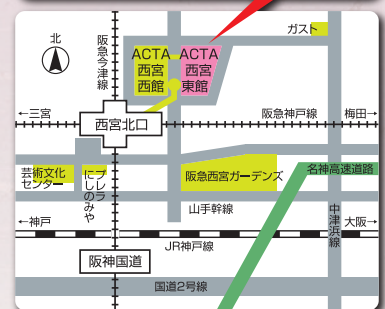
漫才師「喜味こいし」の次女として生まれる。

三歳より日本舞踊を始め、藤間流師範、藤間史貴の名で神戸を拠点に活動。

1995年阪神淡路大震災より、三味線放談「喜味家たまご」として大阪に拠点を移す。

こいし没後、三味線放談で繁昌亭や各落語会、演芸会、ラジオ等に出演。昔の芸を今に伝えている。

大学交流センター
[東館6階]



場所 **西宮市大学交流センター**
大講義室（アクタ西宮東館6階）

定員 **100名**（先着順）

定員内の場合は、改めて通知は行いません。直接会場にお越しください。

参加申込先（以下のいずれかの方法でお申込みください。） 申込期間：10月24日（木）～11月20日（水）

■平和のつどい申込フォームから

市ホームページで「平和のつどい」と検索
(ページ番号：28282473)
ページ内のリンクから

スマホ・携帯は、こちらから→



■ハガキから

- ①「平和のつどい参加希望」とし
- ② 代表者のお名前
- ③ 連絡先電話番号
- ④ 参加人数 を記入して

〒662-8567

西宮市六湊寺町 10-3

西宮市役所 人権平和推進課 まで

○会場での撮影、録画はご遠慮ください。○エコスタンプを押印しますのでエコカードをお持ちください。○車いすの方は申込み時にお伝えください。